

平成28年2月8日

3学年保護者様

京都市立嵯峨中学校
校長 細辻 吉弘

インフルエンザ発生に伴う授業カットについて

2月8日現在、本校3年生在籍生徒8名がインフルエンザに感染していることが確認されました。

3年生に発熱症状等で欠席している生徒が多数見受けられることから、感染予防のため、8日(月)午後の授業をカットいたします。

2月9日(火)は、京阪神統一私立高校入試の前日のため、もとより午前中授業となっており、通常通り教育活動を実施する予定です。

つきましては、保護者の皆様には下記に留意いただき、ご家庭での子どもたちの健康管理等よろしくお願ひします。

記

1 毎朝・夕の検温及び健康観察を行い、発熱やせき等、健康異常がある場合は、医療機関に受診し、学校へご報告ください。

※慢性呼吸器疾患や慢性心疾患の基礎疾患を有する方がり患すると重症化する場合があるといわれており、早期受診・早期治療をお願いします。

＜症状例＞

- | | | |
|--------------|-----------|-----------|
| (1) 熱が普段より高い | (2) 咳が出来る | (3) 関節が痛い |
| (4) 頭が痛い | (5) 筋肉痛 | (6) のどの痛み |

2 感染予防のため、適温・適湿に努め、規則正しい生活とともに、手洗い、うがいの徹底や必要に応じてマスクを着用するなど、咳エチケットの励行をお願いします。

3 健康管理のため、不要不急の外出は控えさせてください。

4 私立高校受験生徒の「インフルエンザ」対応は、高等学校により異なります。担任までお問い合わせください。

※出席停止期間の取り扱いについては、従前の「解熱した後2日を経過するまで出席停止する」から「発症した後、5日を経過し、かつ解熱した後2日（幼児にあっては3日）を経過するまで」に変更されました。